

2023 Vol.1 へのご意見・ご感想

このコーナーでは、編集部寄せられた読者の先生方からのご意見をご紹介します。

*『VIEW next』及び『VIEW21』教育委員会版のバックナンバーは、
『VIEW next ONLINE』(<https://view-next.benesse.jp/>)でご覧いただけます。

●特集テーマの教育データの利活用について、ChatGPTが広がり始めている今、データの収集を効率的に行うことには大賛成ですが、分析は私たち教員が担うべきだと考えています。子どもたちの顔を思い浮かべることができる教員だからこそ、集めたデータを的確に分析し、その結果を適切に生かすことができるのだと思います。ICTの機能を、データの収集にしっかり使いたいです。(福岡県)

●特集の解説で示された「教育データ利活用ロードマップ」や、各自治体の実践の記事を読み、GIGAスクール構想の進化の方向性をイメージできました。一方で、10年後、本当にそれが実現できているのかという思いも抱きました。データが可視化されるシステムが整っても、すべての教員がデータを使える状態になるのか。また、これまで教員が長年、経験を基に感覚的に理解してきたことを、データによって分析できるのか。理想は理解しましたが、それが実現可能なのか、難しさを感じました。(富山県)

●特集で紹介された京都府京都市教育委員会と市立朱雀第一小学校が活用していた協働学習支援システムが、大変参考になりました。グループワークの際、教員が複数あるグループの話している内容をすべて把握することは困難です。しかし、子ども同士の対話がうまく機能しない限り、学びは深まらないでしょう。グループの発話の記録により、授業改善の可能性を感じました。(大阪府)

●特集で紹介された埼玉県久喜市教育委員会、同市立鷺宮中学校が行う、子どものバイタルデータを教育活動に生かすという発想は斬新でした。取り組みについて、保護者や地域はどう受け止めているのか、子ども自身はどう考えているのか、データ解析によって集中度を表す結果が変わることはないのかなどについて、興味を抱きました。(滋賀県)

●特集では、埼玉県さいたま市教育委員会が行う「エバン

ジェリスト」の配置や、「スクールダッシュボード」の開発が、興味深い取り組みでした。デジタル化を進めていく中で、「教員と子どもの対話の時間を創出する」という目的も素晴らしいと思いました。(東京都)

●特別企画で紹介されていた「食」に関する各自治体の取り組みは、食べるまでの過程や、食にかかわる人々が働く様子、その人たちの思いに焦点があてられていて、子どもがそれまで見えなかった部分を学び、「食」への関心を高める機会になると感じました。一方で、食べ残しについても、しっかり取り上げていくことが大切です。そこで、「総合的な学習の時間」などの探究課題に「食」を設定して、食育を推進したいと考えています。(千葉県)

●連載「データで教育を読む」で取り上げられた、コロナ禍とデジタル化での学習意欲に関するデータは、単に習得するために学ぶのではなく、学習集団の中で、認め合い、励まし合い、切磋琢磨する、学校という学習環境の必要性を示していました。同時に、本来の学校教育の基盤を大切にしながら、AI化やデジタル化を推進する必要性も示唆していると感じました。(千葉県)

●連載「実践事例で見る 学びの next」の富山県小矢部市立蟹谷小学校の実践を読み、ICTの活用にICT支援員との連携が重要であると感じました。ICT活用が十分に進んでいない学校現場では、専門職の支援によって授業に深まりが出てくると思います。持続可能な取り組みには、そうした業務改善が不可欠です。(山口県)

●塾がない小さな町が多々ある中、連載「教委がつなぐ地域と学校」の北海道中川郡中川町教育委員会が運営する公設塾は、先進事例の1つです。本市の近隣自治体でも同様の取り組みを行っていますが、ここまで本格的ではありません。ぜひ、各地に広がってほしいと思います。(北海道)

編集後記

取材で訪れた福井県。福井駅から一歩外に出ると、恐竜の巨大モニュメントに出迎えられました。“恐竜推し”の県として知られ、福井県立大学では2025年度に恐竜学部の新設が予定されています。来春には北陸新幹線が敦賀駅まで延伸され、修学旅行や訪日外国人の旅行先として、さらに注目されるようです。対話的な英語を長く実践してきた福井県の子どものために、鍛えられた英語力を試すチャンス到来です！(齋藤)

VIEWnext 教育委員会版 2023 Vol.2

2023年7月5日発行/通巻32号

発行人	田村 隆憲	お問い合わせ先
編集人	柏木 崇	フリーダイヤル
発行所	(株)ベネッセコーポレーション 学校カンパニー VIEW next 編集部	0120-350455 〒700-8686
印刷製本	研精堂印刷(株)	岡山市北区南方3-7-17
編集協力	(有)ペンタゴ	
執筆協力	二宮良太	
撮影協力	岸 隆子、田中秀和、ヤマグチイック	

©Benesse Corporation 2023

※ Vol.3の発刊は、2023年11月を予定しています。